■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

スコ	アシー	ート 基本設計段階						
配成	項目		環境配慮設計の概要記入欄		重み		重み	全体
			スネッ元日に他の以口 VV M 女 GC JV 1開	評価点	係数	評価点	係数	
		物の環境品質			0.40			2.6 3.2
	室内:			3.0	0.40 0.15	3.0	1.00	3.0
•		東 室内騒音レベル		3.0	0.40	3.0	0.40	3.0
	_	遮音		3.0	0.40	3.0	0.40	
		1 開口部遮音性能	_	3.0	0.40	3.0	0.30	
		2 界壁遮音性能	_	3.0	0.60	3.0	0.30	
		3 界床遮音性能(軽量衝撃源)	_		-	3.0	0.20	
		4 界床遮音性能(重量衝撃源)	_	•	-	3.0	0.20	
_		吸音	_	3.0	0.20	3.0	0.20	
2	温熱理			3.0	0.35	3.0	1.00	3.0
	2.1	<u>室温制御</u> 1 <u>室温</u>	_	3.0 3.0	0.50 0.38	3.0 3.0	0.50 0.57	
		2 外皮性能	-	3.0	0.35	3.0	0.43	
		3 ゾーン別制御性	_	3.0	0.23	0.0	-	
	2.2	湿度制御	_	3.0	0.20	3.0	0.20	
		空調方式	_	3.0	0.30	3.0	0.30	
3	光·視			3.0	0.25	3.3	1.00	3.1
	3.1	昼光利用		3.0	0.30	4.2	0.30	
		1 昼光率	昼光率 共有部1.95 専有部2.4	3.0	0.60	5.0	0.60	
		2 方位別開口	- -	-	-	2.5	-	
	0.0	3 昼光利用設備 グレア対策	_	3.0 3.0	0.40 0.30	3.0 3.0	0.40 0.30	
	3.2	1 昼光制御	_	3.0	1.00	3.0	1.00	
	3 3	照度	_	3.0 3.0	0.15	3.0	0.15	
		照明制御	_	3.0	0.15	3.0	0.15	
4	空気管			3.5	0.25	3.7	1.00	3.6
		発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63	
		1 化学汚染物質	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
	4.2	換気		3.0	0.30	3.3	0.38	
		1 換気量	_	3.0	0.50	3.0	0.33	
		2 自然換気性能	1/15以上の有効開口面積	-	-	4.0	0.33	
	40	3 取り入れ外気への配慮	_	3.0	0.50	3.0	0.33	
	4.3	運用管理 1 CO ₂ の監視	_	3.0	0.20		-	
		2 喫煙の制御	_	3.0	1.00		_	
Q2	#-1	ビス性能		-	0.30	-	-	2.9
1	機能性			2.4	0.40	3.8	1.00	3.1
	1.1	機能性・使いやすさ		3.0	0.40	5.0	0.60	
		1 広さ・収納性	個室16.2㎡/床		-	5.0	1.00	
		2 高度情報通信設備対応	_		-		-	
		3 バリアフリー計画	_	3.0	1.00		-	
	1.2	心理性・快適性 「1」は大感・早知	_	1.0	0.30	2.0	0.40	
		1 広さ感・景観 2 リフレッシュスペース	_		-	3.0	0.50	
		3 内装計画	_	1.0	1.00	1.0	0.50	
	1.3	維持管理		3.0	0.30	•	-	
		1 維持管理に配慮した設計	_	3.0	0.50		-	
		2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-	
2		生・信頼性		3.0	0.30		-	3.0
	2.1	耐震·免震·制震·制振	_	3.0	0.50	-	-	
		1 耐震性(建物のこわれにくさ)	_ _	3.0 3.0	0.80		-	
	2.2	2 免震・制震・制振性能 部品・部材の耐用年数		3.0 3.4	0.20 0.30		-	
	2.2	1 躯体材料の耐用年数	_	3.0	0.20			
		2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	_	2.0	0.20		-	
		3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床:塩ビシート20年、壁:ビニルクロス20年 天井:ビニルクロス30年	5.0	0.10		-	
		4 空調換気ダクトの更新必要間隔	_	3.0	0.10		-	
		5 空調・給排水配管の更新必要間隔	主要な用途上位3種の、2種類以上にB以上を使用し、Eは不使用	5.0	0.20		-	
		6 主要設備機器の更新必要間隔	_	3.0	0.20	-	-	
	2.4	信頼性		2.8	0.20	-	-	
		1 空調・換気設備	_ _	3.0	0.20		-	
		2 給排水·衛生設備 3 電気設備	_	3.0 3.0	0.20 0.20	-	-	
		4 機械・配管支持方法	_	3.0	0.20			
		5 通信・情報設備	_	2.0	0.20		_	
		- 시스티 IT 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제 제	L		3.20			

13								
	対応性	生•更新性		2.9	0.30	2.2	1.00	2.5
	3.1	空間のゆとり		2.8	0.30	1.4	0.50	
	J	1 階高のゆとり	_	2.0	0.60	1.0	0.60	
			Rt E - 11. 11 - 12.0 10 1 - 12.0 1					
		2 空間の形状・自由さ	壁長さ比 共有部0.10 専有部0.54	4.0	0.40	2.0	0.40	
	3.2	荷重のゆとり	_	3.0	0.30	3.0	0.50	
		設備の更新性		3.0	0.40		00	
	3.3						-	
		1 空調配管の更新性	=	3.0	0.20		-	
		2 給排水管の更新性	_	3.0	0.20			
							-	
		3 電気配線の更新性	-	3.0	0.10		-	
		4 通信配線の更新性	_	3.0	0.10	-	_	
			_	3.0	0.20			
		5 設備機器の更新性					-	
		6 バックアップスペースの確保	_	3.0	0.20	-	-	
03	安州!	環境(敷地内)		_	0.30	-	-	1.7
40								
1		環境の保全と創出		1.0	0.30		-	1.0
2	まちな	こみ・景観への配慮	-	2.0	0.40	- 3	-	2.0
3	金字	生・アメニティへの配慮		2.0	0.30		_	2.0
ľ								
		地域性への配慮、快適性の向上	_	2.0	0.50	•	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50		-	
I R	建築	物の環境負荷低減性			_		_	3.5
LR1		レギー		_	0.40	-	-	4.1
1		外皮の熱負荷抑制	BPI=0.73	5.0	0.20		-	5.0
2	· ·	エネルギー利用	_	3.0	0.10		-	3.0
			DEL 0.70					
3		システムの高効率化	BEI=0.73	4.4	0.50		-	4.4
4	効率的	 内運用		3.0	0.20		-	3.0
		集合住宅以外の評価		3.0	1.00			
							-	
		4.1 モニタリング	 -	3.0	0.50		-	
		4.2 運用管理体制	-	3.0	0.50		_	
		集合住宅の評価			-		-	
		4.1 モニタリング	_		-		-	
		4.2 運用管理体制	_		_		_	
	*							2.1
LR2	貧源	・マテリアル		_	0.30	-	-	3.1
1	水資源	原保護		3.4	0.20		-	3.4
1.			自動水栓に加え、節水型便器を採用	4.0	0.40			
		節水	日勤小性に加え、即小生民命で採用	4.0	0.40	•	-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
		1 雨水利用システム導入の有無	_	3.0	0.70			
							-	
		2 雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30		-	
2	非重な	生性資源の使用量削減		3.1	0.60		-	3.1
-								
		材料使用量の削減		2.0	0.10		-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用	_	3.0	0.20	- 1	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	_	3.0	0.20		_	
		躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	_	3.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材	_	3.0	0.10		-	
		部材の再利用可能性向上への取組み	躯体と仕上げが容易に分別可能	4.0				
_		即物切开机用可能注向工、砂块地位			0.20		_	
3		上等人士上心。牛田口物	3EFF-CELL() & 1 35(1-35 3) (1) (1)	4.0	0.20		-	
		物質含有材料の使用回避		3.0	0.20		-	3.0
	3.1							3.0
		有害物質を含まない材料の使用		3.0 3.0	0.20			3.0
		有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避		3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70	-	- - -	3.0
		有害物質を含まない材料の使用		3.0 3.0	0.20			3.0
		有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤		3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70	-	- - -	3.0
		有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)		3.0 3.0 3.0 - 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50	-	- - -	3.0
	3.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒		3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50	•	- - - - -	
LR3	3.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等)	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50	-	- - -	3.0
LR3	3.2 敷地:	有害物質を含まない材料の使用		3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50	•	- - - - -	3.3
1	3.2 敷地/ 地球/	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30	-	-	3.3 3.8
1	敷地/ 地球/ 地域/	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 - 3.8 2.8	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33	-	- - - - -	3.3
1	敷地/ 地球/ 地域/	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30	-	-	3.3 3.8
1	敷地; 地球; 地域;	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善	- - -	3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0 2.5	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善	- - -	3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0 2.5 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用 コロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 環境への配慮 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8
1	敷地 地球 地域 2.1 2.2	有害物質を含まない材料の使用	- - -	3.0 3.0 3.0 - 3.0 3.0 - 3.8 2.8 3.0 3.0 2.5 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8
2	敷地。 地球测 也域数 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.8 3.0 2.8 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
1	数地域 地域型 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 表域への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.8 2.8 3.0 2.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8
2	数地域 地域型 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.8 2.8 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域 地域型 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 表域への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.8 2.8 3.0 2.5 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域 地域型 2.1 2.2 2.3	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 環境への配慮 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
2	別	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 環境への配慮 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
2	別	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 環境への配慮 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	•	-	3.3 3.8 2.8
2	敷地域型 地域型 2.1 2.2 2.3 周辺型 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 原棄物処理負荷抑制 最時・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	敷地域型 地域型 2.1 2.2 2.3 周辺型 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 原棄物処理負荷抑制 最時・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	敷地域型 地域型 2.1 2.2 2.3 周辺型 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 最音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	敷地域型 地域型 2.1 2.2 2.3 周辺型 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 大気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 原棄物処理負荷抑制 最時・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.33 0.33 0.25 0.50 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	敷地域型 地域型 2.1 2.2 2.3 周辺型 3.1	有害物質を含まない材料の使用 コロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 環境への配慮 また気汚染防止 温熱環境悪化の改善 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 2 振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風音、砂塵、日照阻害の抑制 1 風害の抑制 2 砂塵の抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域数地域数 2.1 2.2 2.3 3.1	有害物質を含まない材料の使用 コロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 現境への配慮 現場である。 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 除棄物処理負荷抑制 2 振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風音、砂塵、日照阻害の抑制 2 砂塵の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制	- - -	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域数地域数 2.1 2.2 2.3 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 表現への配慮 大気汚環境悪化の改善 温聴オンフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 砂塵の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制	- CCO排出率78%	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域数地域数 2.1 2.2 2.3 3.1	有害物質を含まない材料の使用 コロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 環境への配慮 現境への配慮 現場である。 地域インフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 3 除棄物処理負荷抑制 2 振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 騒音・振動・悪臭の防止 1 風音、砂塵、日照阻害の抑制 2 砂塵の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制	- CCO排出率78%	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25	-	-	3.3 3.8 2.8
2	数地域数地域数 2.1 2.2 2.3 3.1	有害物質を含まない材料の使用 フロン・ハロンの回避 1 消火剤 2 発泡剤(断熱材等) 3 冷媒 外環境 温暖化への配慮 表現への配慮 大気汚環境悪化の改善 温聴オンフラへの負荷抑制 1 雨水排水負荷低減 2 汚水処理負荷抑制 3 交通負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 4 廃棄物処理負荷抑制 5 振動・悪臭の防止 1 騒音 2 振動 3 悪臭 風害、砂塵、日照阻害の抑制 1 砂塵の抑制 2 砂塵の抑制 3 日照阻害の抑制	- CCO排出率78%	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	0.20 0.30 0.70 - 0.50 0.50 0.30 0.33 0.33 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25 0.25		-	3.3 3.8 2.8

CASBEE-建築(新桑)2021年SDGs对心版											(1	及称)相模/	泉巾南区 入	、野台1」日	<u>新梁丄</u> 事
評価する取組み	合計	合計2	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13
Q2 サービス性能															
1.2.3 内装計画	-	_	_	-	-	-	_	-	-	-					
1.3.1 維持管理に配慮した設計	5.0		0	0	_	_	0	0	_	-	_	0	_	_	_
1.3.2 維持管理用機能の確保	4.0		_	_	-	_	_	_	_	-	0	0	0	0	-
2.4.1 空調•換気設備	-		0	-	_	_	_								
2.4.2 給排水・衛生設備	2.0	2.0	0	0	_	-	_	_	_						
2.4.3 電気設備	2.0	1.0	0	_	-	0	-	_							
2.4.5 通信•情報設備	1.0			_	0	_	_	_							
Q3 室外環境(敷地内)															
1 生物資源の保全と創出	2.0			_	2.0	-	_	_	_	-	_	-	_		
2 まちなみ・景観への配慮	1.0			1.0	_	_		_							
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	1.0			_	_	_		1.0	_	-					
3.2 敷地内温熱環境の向上	2.0			1.0	_	1.0	_	_	_	-	-				
LR1 エネルギー															
2 自然エネルギー利用	_		<u> </u>				<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	_			<u> </u>	_	<u> </u>
LR2 資源・マテリアル			a								1			•	
1.2.2 雑排水等再利用システム導入の有無				_	_	-	-	_	_	-					
2.1 材料使用量の削減	_			_	_										
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用				_	_	_	_								
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	1.0		0	-	_	_									
3.1 有害物質を含まない材料の使用															
LR3 敷地外環境			9												
2.2 温熱環境悪化の改善	6.0		1.0	-	1.0	3.0			_	1.0	_	_			
2.3.3 交通負荷抑制	2.0		1.0	_	1.0	_									
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制	_			-	_	_		-	-						
3.2.2 砂塵の抑制	_			-											
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	4.0		2.0	2.0											
2. b. 16 (E)															

主	ょ	旨	票

Q1 室内環境

2.1.3 外皮性能

3.1.1 昼光率

4.2.2 自然換気性能

Q2 サービス性能

- 1.1.1 広さ・収納性
- 1.1.2 高度情報通信設備対応
- 1.2.1 広さ感・景観
- 1.2.2 リフレッシュスペース
- 2.2.1 躯体材料の耐用年数
- 2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔
- 2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔
- 2.2.6 主要設備機器の更新必要間隔
- 3.1.1 階高のゆとり
- 3.1.2 空間の形状・自由さ
- 3.2 荷重のゆとり

Q3 室外環境(敷地内)

- 1 生物資源の保全と創出
- 3.2 敷地内温熱環境の向上

LR1 エネルギー

- 1 建物外皮の熱負荷抑制
- 2 自然エネルギー利用
- 3 設備システムの高効率化

LR2 資源・マテリアル

- 1.2.1 雨水利用システム導入の有無
- 2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用
- 2.5 持続可能な森林から産出された木材
- 3.2.1 消火剤
- 3.2.2 発泡剤(断熱材等)
- 3.2.3 冷媒

LR3 敷地外環境

2.2 温熱環境悪化の改善

吹システルSC _	突の口射動取得索(ヵ) _

U値(W/m2	RK) 窓システム -	屋根 -	外壁 -	床 -
住戸部分	窓システムU値 -	外皮UA値 -	η AC -	η AH -
C -11				

 昼光率
 0.0%

 自然換気有効開口面積率
 0.0%

執務スペース .0㎡ /人 病床 .0㎡ /床 シングル .0㎡ ツイン .

コンセント容量 0.0 VA/㎡ 天井高 2.4m m

リフレッシュスペース - レストスペース -

 想定耐用年数
 年

 想定必要間隔
 年

 想定必要間隔
 年

 階高
 0 m

 壁長さ比率
 10.0%

 床荷重
 N/m2

外構緑化指数 26% 建物緑化指数 0%

空地率 46% 水平投影面積率 1% 地表面対策面積率 12% 舗装面積率 34%

BPI/BPIm 0.73 断熱等性能等級 対象外 相当 自然エネルキー直接利用量 0 MJ/年㎡ 採光を満たす教室数 0.0% 採光を満たす住戸数 0.0% 通風を満たす教室数 0.0% 通風を満たす住戸数 0.0% BPI/BPIm 非住宅 0.73 住宅 -太陽光 -太陽熱等 -蓄電池 -

雨水利用率 -

特定調達品目 長尺塩ビシート(サエコマーク商品 - 自治体指定の特定品目等

 使用比率

 オゾン層破壊係数(ODP)

 地球温暖化係数(GWP)

 オゾン層破壊係数(ODP)
 地球温暖化係数(GWP)

 オゾン層破壊係数(ODP)
 地球温暖化係数(GWP)

見付面積比 78% 隣棟間隔指標Rw 0.66

地表面対策面積率 0.0% 屋根面対策面積率 0.0% 外壁面対策面積率 0.0% 51.01 m 見付面積Sb 438㎡ 卓越風向と直交する最大敷地幅Ws 基準高さHb 9.97 m m 保水性対策面 m 再帰性反射対策面 m[®] 高反射対策面 緑地 水面 165 m² mÎ